個別労働紛争解決制度の運用状況について（令和6年度）

富山労働局では、個別労働紛争（労働関係についての個々の労働者と事業主との紛争）の未然防止や迅速な解決の促進を目的とする「個別労働紛争解決制度」を運用しています。

【令和6年度の相談、助言・指導、あっせんの概況】

- ・ 総合労働相談件数 9,327件（前年度比 99件（1.1%）増加）
うち民事上の個別労働紛争相談件数 2,750件（同 1件（0.1%）減少）
- ・ 助言・指導申出件数 57件（同 11件（23.9%）増加）
- ・ あっせん申請受理件数 17件（同 3件（21.4%）増加）

（1）総合労働相談件数は昨年度よりも増加、その内容は「自己都合退職」が最多

総合労働相談件数は昨年度よりも増加し、「自己都合退職」に係る相談は537件（前年度比3.4%減少）で最多、11年間トップだった「いじめ・嫌がらせ」は503件で2番手になりました。

（2）個別労働紛争における相談、助言・指導の申出、あっせんの申請の全項目で「退職勧奨」の件数が増加

「退職勧奨」の相談件数は、287件（前年度比13.0%増）、助言・指導の申出は6件（前年度比100%増）、あっせんの申請は3件で「いじめ・嫌がらせ」と並び最多となりました。

（3）迅速な対応

「簡易・迅速」という特徴を活かした制度運用に努め、助言・指導は56件すべてを1か月以内に、あっせんは18件全てを2か月以内に処理しました。（※それぞれの処理件数は、年度内に処理が完了した件数で、当該年度以前に申出または申請があったものを含む。）

～ 「個別労働紛争解決制度」のご案内 ～

総合労働相談コーナーにおける情報提供・相談

労働問題に関するあらゆる分野について、労働者・事業主どちらからでも、専門の相談員が面談あるいは電話で相談をお受けします。

労働局長による助言・指導

労働局長が、紛争当事者に対し、紛争の問題点を指摘し、解決の方向を示すことにより、自主的解決を促します。

紛争調整委員会によるあっせん

紛争当事者の間に公平・中立な第三者として紛争調整委員会のあっせん委員が入り、双方の主張の要点を確かめるなどの調整を行って、話し合いを促進することにより、紛争の解決を図ります。（※あっせん委員は当局が委嘱する弁護士等です。）

富山県内には、以下の総合労働相談コーナーが設置されています。

使用者の方からのご相談にも応じていますので、お気軽にご利用ください。利用は無料です。

富山労働局	総合労働相談コーナー	富山市神通本町1-5-5 富山労働総合庁舎4階	076-432-2740
富山	総合労働相談コーナー	富山市神通本町1-5-5 2階（富山労働基準監督署内）	076-415-8733
高岡	総合労働相談コーナー	高岡市中川本町10-21（高岡労働基準監督署内）	0766-23-6480
魚津	総合労働相談コーナー	魚津市新金屋1-12-31（魚津労働基準監督署内）	0765-22-0579
砺波	総合労働相談コーナー	砺波市広上町5-3（砺波労働基準監督署内）	0763-32-3323

お問合せ先：富山労働局 雇用環境・均等室（電話 076-432-2740）